



「Society for All(みんなのための社会)」へ 広がるUDの可能性

性別や年齢、障害の有無などにかかわらず、全ての人が利用しやすいように配慮された「ユニバーサルデザイン(UD)」。その普及・発展を目指す「国際ユニバーサルデザイン協議会(IAUD)」は、UD社会の実現に貢献した団体・個人を表彰する「IAUDアワード」を実施している。2017年度はパナソニックとLIXILの2件が大賞に輝いた。



今回で7回目の実施となった「IAUDアワード」。国内外から43件の応募があり、大賞(2件)、各部門の金賞(9件)、銀賞(14件)を選出。基準を満たした14件を「IAUDアワード」に選定した。今回は初の試みとして、結果発表や受賞者のプレゼンテーションを海外で実施した。9日にドイツ・ミュンヘンのオースカー・フォン・ミラー・フォーラムで行われた発表会に、海外の方も多数参加し、今後、日本の優れたUDの成果を国際的に発信していくための布石となった。

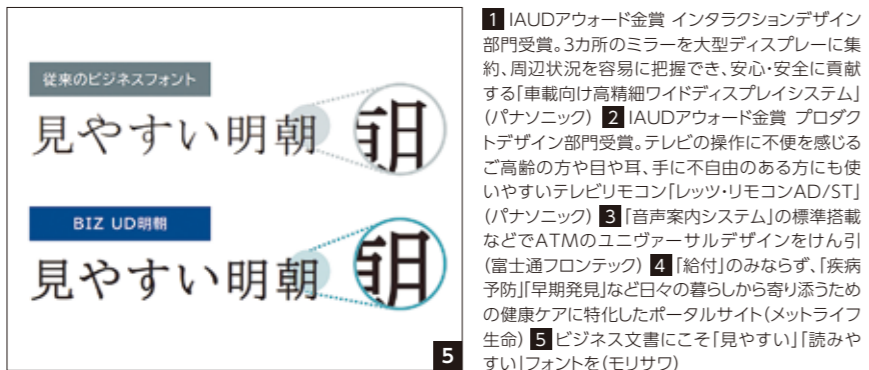
UDの成果を世界に発信

IAUDアワードは、国内外の学識経験者、UD専門家、有識者等から構成されるIAUDアワード審査委員会によって、厳正な審査が行われる。商品やサービスに、使いやすさや、社会的・環境的持続可能性、多様性への理解、次世代への知識の継承など、UDに必要な要素が取り入れられ、それにまつわる課題をどう工夫して改善、解決したかが問われる。その商品やサービスを利用する人が、デザイン過程に参加し、意見交換がなされているかどうかも重要なポイントとなる。

パナソニックなどに大賞

事業戦略部門で大賞を受賞した「パナソニックのUDコミュニケーション」は、パナソニックが同社のUD理念や商品などを多くの方に伝えるために作成したパンフレットとウェブサイトを、日本語と英語、さらに点字や触覚性のQRコードの実装など、

どの工夫も施され、コミュニケーションプラットフォームにおけるUDの傑出した事例として高く評価された。パナソニックは他にも今回のアワードで多数の作品が受賞しており、同社が国内外でUDの発展と推進において主導的な役割を担ってきたことが証明された。LIXILは「みんなにトイレをプロジェクト」でソーシャルデザイン部門の大賞に選ばれた。



「IAUDアワード2017」発表プレゼンテーションを終えてIAUDアワード2017審査委員/IAUD専務理事 川原啓嗣
今回「IAUDアワード」の発表会およびプレゼンテーションを海外で行った。初の試みだったが、海外から14カ国からの参加があり、今後のUDシンポジウムでの質疑応答も活発に行われたのは幸いだった。痛感したのは、IAUDの海外での認知度がまだまだ低いこと。タイから参加したアワード金賞受賞者のモックワット王工科大学建築学部長、サワスリ教授からは、「IAUDが国際的な活動を行っていることに敬服している。ぜひ会員になりたい。タイでも国際UD会議をやってほしい」と言葉をいただいた。現地ドイツや、オーストリアなど日本以外の参加者からは、「IAUDのUDの質の高さを称賛する声をいただき、アワード審査委員長のロジャー・コーラン、英国王立芸術大学院名譽教授からも「今回の活動の世界に知らせる意味で貴重な一歩だ」との感想を頂戴したのは、我々にとって大きな励みと感かである。アワードの参加者ほかさまざまな支援を頂戴した方々に、紙面を借り改めて感謝申し上げます。

ユニバーサルデザインへの取り組み

IAUDアワード大賞 事業戦略部門受賞

パナソニックのUDコミュニケーション

パナソニック株式会社

高齢化、少子化、グローバル化、多様性に配慮した社会の実現など、この国が、そして世界が抱えている多くの社会課題に、UDのチカラで貢献できる。このようなメッセージを込めて、パナソニックが創業100周年となる節目に作ったUDパンフレットとUDサイトです。

2006年から継続して、当社のUD理念や商品などを多くの方に伝えるために作成し、英語併記や、QRコードに触って分かる枠を付けるなどの工夫を積み重ねてきました。

UDサイト <http://panasonic.com/jp/ud>



IAUDアワード金賞 サービスデザイン部門受賞

現金自動取引装置(ATM) FACT-Vシリーズ

富士通フロンテック株式会社

現金自動取引装置(ATM) FACT-Vシリーズは1999年からユニバーサルデザインを採用し、継続的に進化させることで、より多くのお客さまに快適にご利用いただけることを目指しています。特に音声とハンドセットで、どなたでもスムーズな取引ができる「音声案内システム」は、FACT-Vシリーズに標準搭載することで、広く普及に努めてきました。最新機種FACT-V X200eでも、「使いやすさ」から「心地よさ」へ、さらに進化を続けています。



IAUDアワード サービスデザイン部門受賞

「もしもの時の保障」から「包括的な健康サポート」へ、 保険の新しいデザイン

メットライフ生命保険株式会社

メットライフ生命は、健康ケア専門情報を集めたポータルサイトを立ち上げました。

病気の予防や健康促進に役立つ情報に加え、お客さまそれぞれの健康状況に応じた情報の提供や、ご契約者の方にはよりよい治療をみつけるための健康相談などの商品付帯サービスもお届けします。

私たちは、保険会社の大切な役割である「もしもの時の保障」だけでなく、病気の予防から治療後のケアにいたる包括的な健康サポートを提供することで、お客さまから信頼されるパートナーとして「いい明日へ、ともに進んでゆく。」ことの実現を目指します。

ポータルサイト <https://www.metlife.co.jp/healthcare/>



ポータルサイトへ

IAUDアワード銀賞 コミュニケーションデザイン部門受賞

MORISAWA BIZ+ ~だれもが使えるUDフォント~ 株式会社モリサワ

読みやすさ、正確さが求められるビジネス文書において、「見やすい」「読みやすい」「間違えにくい」をコンセプトに開発されたUDフォントは、大きな効果を発揮します。MORISAWA BIZ+は、日本で初めてMicrosoft Officeに最適化した「BIZ UDフォント」と「テンプレート」を提供するサービスです。BIZ UDフォントスタンダード版(無償)を使って、誰でも文書作成におけるユニバーサルデザインを実践できます。



IAUDwebサイトでは受賞作品の詳細・講評を公開しています <https://www.iaud.net>

〈企画・制作〉産経新聞社営業局 PR



私たちはユニバーサルデザインの普及・発展を推進しています。



富士通フロンテック株式会社



いい明日へ、ともに進んでゆく。

